

# ワンコイン浸水センサ

別添参考資料

## 実証実験に参加しよう

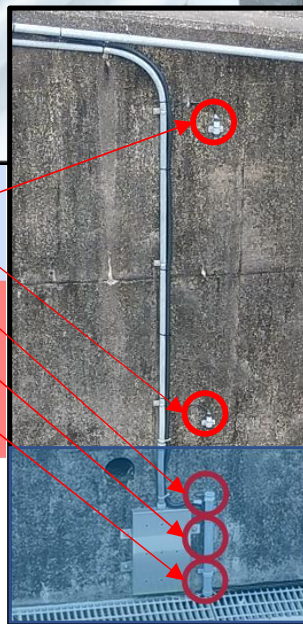


浸水エリアの表示状況 (16:00)



- 設置高さ: 2.5m
- 設置高さ: 1m
- 設置高さ: 0.3m
- 設置高さ: 0.1m
- 設置高さ: 0.03m

※ 異なる高さに浸水センサ設置すれば浸水高さを把握することも可能です



### 徳島県美波町

(実証実験参加自治体)  
台風2号 (令和5年6月2日)  
JR牟岐(むぎ)線  
アンダーパス浸水状況

現地の浸水深実績

浸水発生時の迅速な判断・情報発信に役立つ

## ワンコイン浸水センサ実証実験

～ 官民連携による流域の浸水状況把握 ～

POINT!

国土交通省が 浸水センサ機器を用意します  
(参加者自ら用意したセンサでの参加も可能です)

POINT!

国土交通省が 浸水情報をリアルタイムで収集・共有します

国土交通省HP ワンコイン浸水センサ実証実験

[https://www.mlit.go.jp/river/gi\\_jutsu/wankoinsensa/index.html](https://www.mlit.go.jp/river/gi_jutsu/wankoinsensa/index.html)



# 官民連携で浸水状況をリアルタイムで把握する仕組みを作っています

国・自治体・企業・大学など、流域内のあらゆる関係者が参加して実証実験を実施中！

## 官民連携による浸水域把握（活用のイメージ）



## ワンコイン浸水センサ

小型、低コストかつ長寿命で、流域内に多数の設置が可能な浸水センサ

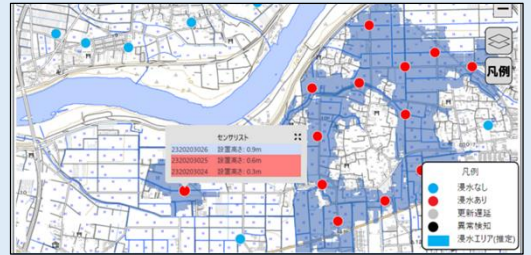


実証実験に用いている6種類の浸水センサ

- ・小型
- ・低コスト
- ・長寿命

## リアルタイムの浸水状況表示システム

各センサの情報を一元的に収集し、浸水状況を共有するシステム



※浸水センサ表示システムのイメージです。  
現在はワンコイン浸水センサ実証実験参加者限定で共有しています。

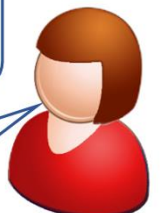
## ワンコイン浸水センサ実証実験参加者の声



A自治体

浸水センサを活用することで、浸水範囲や浸水深を早期に把握することが可能となるため、避難情報発令及び通行規制の判断や面的な被害状況の把握に繋がりたい。

急な浸水や内水氾濫をいち早く把握することで管理施設の被害防止・軽減、早期復旧に活用したい。



B企業

お問い合わせ先

国土交通省 水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室  
ワンコイン浸水センサ 担当  
TEL : 03-5253-8446 (直通)  
E-Mail : hqt-immersion-sensor@gxb.mlit.go.jp